

## TOPICS

**「奈良 2010 年塾」が開塾し、第一期生 40 名が塾生となる。**

西暦 2010 年は、「奈良・平城京」に都が遷された年（710 年）から 1300 年目にあたる。奈良県では、この節目の年、2010 年に「日本文化の再生と新たな創生」を目指す「平城遷都 1300 年記念事業」を開催する。県は記念事業のマスタープランを 2002 年に策定、着々と準備を進めており、マスタープランの一つとして行われるのが「奈良 2010 年塾」の開塾である。

この塾では 1300 年記念事業におけるイベントを具体的な行動でサポートできる「文化ボランティア」の育成を目指しており、2005 年 3 月の卒塾まで合計 60 コマ、毎週一回程度の講座が予定されている（今年度の募集は既に終了しているが、来年度以降も開塾の予定）。

**■2010 年塾の募集の概要**

応募資格は、満 18 歳以上の人なら誰でも可能で、居住要件は問わない。

ただし、2010 年開催予定の平城遷都 1300 年記念事業に「文化ボランティア」として、主体的に参画する意志を持つ人。原則として、すべての講座の受講が可能な人となっている。

**■運 営**

運営は、奈良県から委託された「特定非営利法人 奈良元気もんプロジェクト推進会議（理事長 乾 昌弘氏）」が行う。

「特定非営利法人 奈良元気もんプロジェクト推進会議」は奈良県内のイベントに深く関わっているメンバーで構成され、「地域に新しい文化を根付かせる『コト』をおこし、真の奈良の風物詩、伝統行事として定着させ、地域を活性化していくこと、さらに、その活動を支える人材の育成」を目的としている団体である。

**■応募状況について**

今回の応募については、6 月 30 日までの募集期間で、応募者数は 151 名に達した。密度の濃い講座スケジュール（右図表参照）にもかかわらず、定員 30 名の 5 倍以上の応募があり、関心の高さが窺い知れる。

が窺い知れる。

厳選な抽選により当選者が決定。定員より 10 名増の 40 名が第一期生となった。

応募者は総じて熱心であり、今回残念ながら落選した人の多くは、来年には必ず塾生になりたいと願っているという。

**■応募者の属性**

応募者は、会社を退職した人や現役の会社員・主婦・学生、ボランティア活動に携わっている人など年齢や職業は多種多様にわたっている。

ただ、共通することは、皆が奈良を愛し、これからの奈良をもっと良くしていこうとする気概を持っているということである。

**■7 月 31 日に塾が本格的にスタート**

塾は柿本善也奈良県知事による「平城遷都 1300 年記念行事って何だ？」のテーマで、2004 年 7 月 31 日に第一回目がスタートしている。

今後、毎週一回程度のスケジュールで、来年の 3 月 26 日まで 60 コマの講座が予定されている。

**■カリキュラム**

60 コマの講座の内訳をみると、いわゆる座学である「基礎講座（25 コマ）」とフィールドワー

ク中心の「専門講座 (35 コマ)」の 2 部からなり、中心は専門講座である。

また、一般参加が可能である「特別講座 (2 コマ)」も別途組まれている。

専門講座では、実際に奈良で開催されているイベントに参加する講座や企画段階からイベントに参加し、イベントに関わる照明や音響の技術を習得したり、いかにしてマスコミ等へ広報するかを学ぶ講座など現場第一主義のカリキュラムが多く組まれている。

## ■その他

今回の募集はすでに終了しているが、塾は 2010 年まで引き続き開塾の予定となっており、奈良県では来年度も二期生の募集を予定している。

ただし、今後の具体的な内容は決定しておらず、来年度の詳細については 2005 年 5 月頃、インターネット、チラシ等で発表の予定となっている。

奈良をこよなく愛し、奈良の地域文化の育成や地域の活性化などについて、自分なりに取り組んでみたいと考えているあなた。来年度の「2010 年塾第二期生」にエントリーされてはいかがですか？

### 問い合わせ先：

奈良 2010 年塾

〒630-8111 奈良市佐保山町 72-10

TEL：0742-24-7770 FAX：0742-24-7771

e-mail：info@nara2010nenjuku.jp

http://www.nara2010nenjuku.jp

## 奈良 2010 年塾 今年度の講座スケジュール (2004 年 7 月～2005 年 3 月)

【基礎講座】				【専門講座】			
テーマ	講座名	講師 (敬称略)	日程	テーマ	講座名	講師 (敬称略)	日程
平城遷都1300年記念行事って何だ？	平城遷都1300年記念事業概要講演	柿本善也 (奈良県知事)	7/31 (土)	できごと (イベント) を自分の体で体験する	なら燈花会体験	朝廣佳子 (2010年塾スタッフ)	8/6 (金)・8/13 (金)～15 (日)
ボランティアの楽しさって何だ？	文化ボランティアを知る	寺脇 研 (文化庁文化部長)	9/4 (土)		バサラ祭り体験	魚谷和良 (2010年塾スタッフ)	8/6 (金)・8/28 (土)～29 (日)
奈良の新しい魅力って何だ？	地域の魅力を発掘する	村田武一郎 (奈良県立大学教授)	9/4 (土)	できごと (イベント) を自分たちの手でつくる	照明・音響の手法〈基礎編〉	星 誠一 (2010年塾スタッフ)	12/4 (土)
	食文化を発掘する	尾川欣司 (ル・ベンケイ代表取締役)	9/11 (土)		照明・音響の手法〈実践編〉	星 誠一 (2010年塾スタッフ)	3/12 (土)
世界遺産の意義って何だ？	世界遺産を知る その1 -総論-	鎌田道隆 (奈良大学学長)	9/11 (土)		広報戦略論	山口義房 (2010年塾スタッフ)	11/20 (土) 12/11 (土)
	世界遺産を知る その2 -平城宮跡と奈良学-	青山 茂 (帝塚山大学名誉教授)	9/25 (土)		行政とのパートナーシップ論	平城遷都1300年記念事業準備室	1/22 (土)
	世界遺産を知る その3 -春日大社と奈良の文化-	岡本彰夫 (春日大社権宮司)	9/18 (土)		卒塾イベント実習〈企画その1〉	林 信夫 (イベントプロデューサー)	10/2 (土)
伝統行事から探るエンターテインメントって何だ？	世界遺産を知る その4 -修験道と吉野-	田中利典 (金峯山寺執行員) はな (タレント・モデル)	11/27 (土)		卒塾イベント実習〈企画その2〉	ワークショップ	10/30 (土)
	伝統行事におけるイベント考察1〈山焼き〉	徳田 彰 (奈良公園管理事務所管理課長)	1/9 (日)		卒塾イベント実習〈企画その3〉	ワークショップ	11/20 (土) 12/4 (土)
鹿の目線で考える奈良の魅力って何だ？	伝統行事におけるイベント考察2〈霜月祭〉	東川 裕 (霜月会実行委員会)	11/14 (日)		卒塾イベント実習〈企画その4〉	ワークショップ	12/11 (土) 1/22 (土)
	鹿学 その1 〈角きり〉	奈良の鹿愛護会	10/9 (土)		卒塾イベント実習〈制作その1〉	ワークショップ	2/5 (土)
	鹿学 その2 〈若草山と奈良公園〉	鳥居春己 (奈良教育大学助教授)	11/6 (土)		卒塾イベント実習〈制作その2〉	ワークショップ	2/12 (土)
	鹿学 その3 〈頭数調査〉	奈良の鹿愛護会	8/19 (木)	卒塾イベント実習〈制作その3〉	ワークショップ	2/19 (土)	
	鹿学 その4 〈鹿せんべい研究〉	清水宗和 (奈良若草山観光振興会)	10/23 (土)	卒塾イベント実習〈制作その4〉	ワークショップ	2/26 (土)	
【特別講座/できごとプロデュース講座】				卒塾イベント実習〈制作その5〉	ワークショップ	3/5 (土)	
	講座名	講師 (敬称略)	日程	卒塾イベント実習〈制作その6〉	ワークショップ	3/12 (土)	
地域おこしは、戦略と戦術だ！		西川リゅうじん (マーケティングプロデューサー)	未定	卒塾イベント実習〈本番〉	ワークショップ	3/20 (日)	
地域おこしは、熱い思いと演技力だ！		八嶋智人 (俳優) 松村 武 (劇作家)	未定	卒塾イベント実習〈検証〉	ワークショップ	3/26 (土)	